

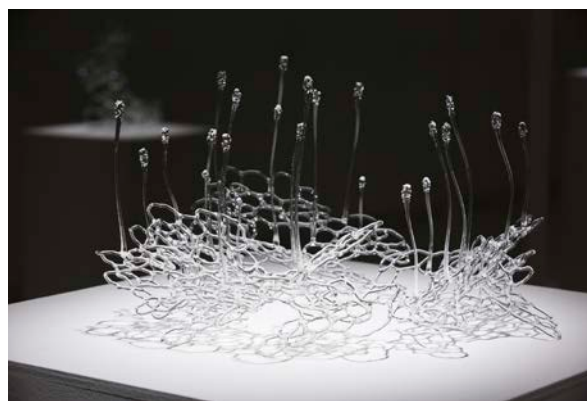
NEWS RELEASE

2020.8.25

会期を変更して開催

「ポーラ ミュージアム アネックス展 2020」

若手アーティストによる合計6名によるグループ展



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)は「ポーラ ミュージアム アネックス展 2020」について、臨時休館により会期中で閉幕した前期展を2020年9月26日(土)～10月11日(日)に、開幕が延長しておりました後期展の会期を10月15日(木)～11月15日(日)に変更し、開催することに決定しました。

本展では過去に公益財団法人ポーラ美術振興財団での若手芸術家の在外研修に対する助成において、採択されたアーティストの作品を展示します。ポーラ ミュージアム アネックスでの発表をきっかけに、今後の活動に活かしていただきたいという趣旨から開始致しました。今回も昨年に引き続きポーラ美術館 木島俊介館長 監修のもと、前期は「真正と発気」、後期は「透過と抵抗」というテーマにて、合計6名の作家をご紹介します。

若手芸術家の在外研修に対する助成とは、公益財団法人ポーラ美術振興財団が毎年実施している活動のひとつで35歳以下のアーティストを対象に海外での研修を援助し、日本の芸術分野の専門性を高めていこうとするものです。

|| 展覧会概要 ||

【前期】展覧会名：ポーラ ミュージアム アネックス展 2020 - 真正と発気 -
会 期：2020年9月26日(土) - 10月11日(日) *会期中無休
参加アーティスト：太田泰友・寺嶋綾香・半澤友美

【後期】展覧会名：ポーラ ミュージアム アネックス展 2020 - 透過と抵抗 -
会 期：2020年10月15日(木) - 11月15日(日) *会期中無休
参加アーティスト：青木美歌・林恵理・中村愛子

【前後期共通】

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

主 催：公益財団法人ポーラ美術振興財団

協 力：シャンパーニュ ポメリー

開館時間：11:00 - 18:40(事前予約制)

入 場 料：無料

左：(前期) 半澤友美「Some rooms」 2018年 h150cm 素材：楮、麻、金属、顔料

右：(後期) 青木美歌「Transmitting thread」 2017年 h27xw40xd42cm 素材：ガラス Photo：Sai

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

POLA MUSEUM ANNEX

Ⅱ 監修者プロフィール Ⅱ

木島 俊介：ポーラ美術館館長。1939年鳥取県生まれ。慶応義塾大学文学部卒業、美学・美術史専攻。フィレンツェ大学、ニューヨーク大学大学院、同美術史研究所に学ぶ。群馬県立近代美術館館長および群馬県立館林美術館館長、共立女子大学教授等を務め、現在、同大学名誉教授、東急文化村ザ・ミュージアム プロデューサー。主要著書は、『美しき時祷書の世界』（中央公論社）、『アメリカ現代美術の25人』（集英社）、『女たちが変えたピカソ』（中公文庫）、『名画が愛した女たち 画家とモデルの物語』（集英社）、『クリムトとウィーン』（六耀社）、翻訳書に『ヨーロッパの装飾芸術 全3巻』（中央公論新社）など。

Ⅱ 公益財団法人ポーラ美術振興財団の活動概要 Ⅱ

公益財団法人ポーラ美術振興財団では、美術分野などの若手芸術家及び美術の専門職員に対する助成活動を行っています。主に美術分野における研究活動テーマを広く一般から募集し、有識者で構成される選考委員会によって採択・助成し、日本文化の向上、発展に寄与することを目的に以下の活動を行っています。

【参考資料：平成31年度助成採択内容】

	(採択数)	(助成金額)
(1)若手芸術家の在外研修に対する助成	18件	5,065万円
(2)美術館職員の調査研究に対する助成	12件	1,691万円
(3)美術に関する国際交流の助成	12件	1,791万円

Ⅱ 事前予約制について Ⅱ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、当面の間、開館時間を短縮し、ウェブサイトでの事前予約制に致します。ご予約はギャラリーHP (www.po-holdings.co.jp/m-annex/) からお願い致します。

来館時間枠：(1) 11:00 - 11:40 (2) 12:00 - 12:40 (3) 13:00 - 13:40 (4) 14:00 - 14:40
(5) 15:00 - 15:40 (6) 16:00 - 16:40 (7) 17:00 - 17:40 (8) 18:00 - 18:40 (各回、定員入替制)

※事前予約をされていない方はご入場できません。

※ご予約の時間枠を過ぎてのご入場はご遠慮ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための館内での取り組みやお客さまへのお願いについて、詳細をギャラリーHPにてお知らせしております。ご一読のうえ、ご来場いただきますようお願い致します。

|| 作家プロフィール ||

■前期作家

太田泰友

Yasutomo Ota

1988年 兵庫県生まれ、山梨県育ち

2011年 首都大学東京システムデザイン学部 インダストリアルアートコース 卒業

2013年 首都大学東京大学院 システムデザイン研究科
インダストリアルアート学域 博士前期課程 修了

2015年 ブルグ・ギービヒェンシュタイン芸術大学 ブックアート科 研究課程修了

2016年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員（ドイツ）

2017年 ブルグ・ギービヒェンシュタイン芸術大学 マイスターシューラー号取得（教授 Sabine Golde）

【主な展覧会】

2015年 企画展「単位展—あれくらい それくらい どれくらい？」21_21 DESIGN SIGHT（東京）

企画展「Freundschaften und tiefe Einblick in die Zeit」Museum Fürstentfeldbruck
（フルステンフェルドブルック/ドイツ）

2016年 企画展「BEST OF: Sabine Golde als Künstlerin als Professorin an der Burg
Giebichenstein Kunsthochschule Halle」Galerie DRUCK und BUCH（ウィーン/オーストリア）

個展「太田泰友ブックアート展」伊勢丹 新宿店 アートギャラリー（東京）

企画展「Bücher tanzen aus der Reihe」Basel University Library（バーゼル/スイス）

2017年 企画展「美術館の本棚」足利市立美術館（栃木）

企画展「Neue Seiten—Zugänge zur Künstlerbücher」Herzog August Bibliothek（ヴォルフエンビュッテル/ドイツ）

2018年 企画展「深化する本のカタチ」Nibunno ギャラリー（東京）

企画展「Freud on the Couch」The Center for Book Arts（ニューヨーク/アメリカ）

2019年 個展「背を見て育つ」八戸ブックセンター（青森）、瀬戸内国際芸術祭 2019（香川）、

Brillia ART AWARD 2019 入選作品展示（東京）

URL: www.ota-bookarts.jp



太田泰友 「Frucht I」 2017年
120×120×130 mm
素材：紙、ボール紙、麻糸

寺嶋綾香

Ayaka Terajima

1987年 愛知県生まれ

2012年 東京藝術大学美術学部工芸科陶芸専攻 卒業

2014年 東京藝術大学大学院美術研究科陶芸専攻修士課程 修了

2012 - 2016年 NORITAKA TATEHANA アシスタントデザイナー勤務

2016 - 2017年 ドイツ国立ミュンヘン美術院 陶芸ガラスクラス

Prof. Markus Karstieß に師事

2017年- 現在 ドイツ国立ミュンヘン美術院 彫刻クラス

Prof. Nicole Wermers に師事

2017年 公益財団法人野村財団 美術部門 2017 年度下期奨学助成（ドイツ）

2018年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員（ドイツ）



寺嶋綾香 「der Topf」 2019年
47×47×60 cm
素材：リサイクル粘土

【主な展覧会】

- 2013年 「KOUGEI to ART」 Gallery Showar wood (東京)
2014年 「SHOW Cabinet : NORITAKA TATEHANA」 SHOW studio (イギリス/ロンドン)
2016年 「Danner Preis exhibition "God keep me from ever completing anything"」
ミュンヘン美術院 (ミュンヘン/ドイツ)
2017年 「Jahres Ausstellung 2017」 ミュンヘン美術院 (ミュンヘン/ドイツ)
2018年 個展「Der kleine blaue Garten (小さな青い庭)」 Sansaro art Box (ミュンヘン/ドイツ)
「Jahres Ausstellung 2018」 ミュンヘン美術院 (ミュンヘン/ドイツ)
2019年 「Jahres Ausstellung 2019」 ミュンヘン美術院 (ミュンヘン/ドイツ)
URL : ayakaterajima.myportfolio.com

半澤友美

Tomomi Hanzawa

- 1988年 栃木県生まれ
2010年 女子美術大学芸術学部立体アート学科卒業
2018年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員
(アメリカ、メキシコ、カナダ)

【主な展覧会・受賞】

- 2013年 「Black Scenery」画廊るたん / 東京
「White Atmosphere」プロモ・アルテギャラリー / 東京
2014年 「新制作展」国立新美術館 / 東京、京都市美術館 / 京都・('12-)新制作 SD 部 新作家賞 受賞('12,14)
2015年 個展「溢るる 垂る」いりや画廊 / 東京
2016年 個展「grey integument」ガレリアグラフィカ bis / 東京
新進芸術家育成交流作品展「FINE ART/UNIVERSITY SELECTION 2016-2017」
茨城県つくば美術館/茨城 優秀賞 受賞
2017年 個展「See」JINEN GALLERY / 東京 ・ 「Beyond the Generations」H-art Beat Gallery / 東京
アーティストインレジデンス「南総金谷藝術特区」 成果発表会 旅館金泉館/千葉
2018年 「新進芸術家選抜展 FAUSS」アーツ千代田 3331 メインギャラリー/東京
2019年 個展「The Histories of the Self」ポーラ美術館 アトリウムギャラリー/箱根
「テキスタイルアート・ミニアチュール」東京、兵庫・('17)東京、韓国、福岡 ,('15) 東京、金沢
第19回女子美制作・研究奨励賞 受賞

URL : www.hanzawatomomi.com/



半澤友美 「無題」 2017年
h43×w43×d10cm 素材：藤、椿、漆喰、顔料

■後期作家

青木美歌

Mika Aoki

1981年 東京都生まれ

2006年 武蔵野美術大学 工芸工業デザイン科ガラス専攻卒業

2013年 文化庁新進芸術家海外研修制度研修員（イギリス）

2015年 Royal College of Art Ceramics and Glass コース修士課程修了

2017年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員（アイスランド）

2019年 Myndlistaskólinn í Reykjavík Ceramics コース卒業

【主な展覧会】

2007年 「Born In HOKKAIDO 展」北海道立近代美術館

2008年 「第11回岡本太郎現代芸術賞展」川崎市岡本太郎美術館

2010年 個展「Animagraphy」スパイラルショウケース
BIWAKO ピエンナーレ

2012年 六本木アートナイト

2013年 「COLLECT」Saatchi Gallery (ロンドン/イギリス)

2016年 作品設置 ザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町

2017年 個展「あなたに続く森」ポーラ ミュージアム アネックス

「アートのなぞなぞ - 高橋コレクション展」静岡県立美術館

「野生展：飼いならされない感覚と思考」21_21 DESIGN SIGHT

2019年 個展「前触れの石」日本橋高島屋美術画廊 X

「時を超える：美の基準」世界遺産元離宮二条城

URL: www.mikaaoki.jp



青木美歌 「Wonder」 2017年
w13xd12xh42 cm 素材：ガラス
Photo : Sai

林恵理

Eri Hayashi

1990年 鳥取県生まれ

2012年 京都精華大学芸術学部造形学科洋画コース卒業

2018年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員（ドイツ）

2019年 ブルグ・ギービヒェンシュタイン美術大学芸術学部絵画学科
イメージ・空間・オブジェ・ガラスコース ディプロム号取得

【主な展覧会】

2015年 「LOT」 Galerie Ursula Walter (ドレスデン/ドイツ)

「BROG (1/2/3)」 WESTPOL a.i.r. space (ライプツィヒ/ドイツ)

2016年 「Das Prinzip」 Ernsting Stiftung Alter Hof Herding (コースフェルト/ドイツ)

2017年 「ich sehe was, was du auch siehst」 Kunstraum van Treeck (ミュンヘン/ドイツ)

「Pop-up-Ausstellung: Moving Horizons」 KMMN (カッセル/ドイツ)

2018年 「Milano Vetro -35 : Concorso internazionale di vetro artistico e di design」

Castello Sforzesco Milano (ミラノ/イタリア)

「FLOW. Bild Raum Objekt Glas - die Klasse」 Burg Galerie im Volkspark (ハレ/ドイツ)



林恵理 「O.T.」 2017年
130 x 45 x 50cm 素材：ガラス

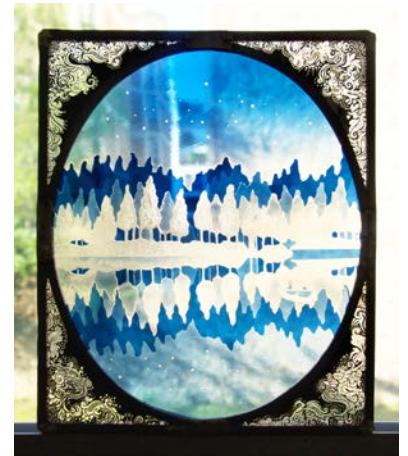
2019年 「9 Tage Schöpfung」 Kunstwerkstatt HAUS 10 (フュルステンフェルトブルック/ドイツ)
「Herzrasen」 BBK Galerie (ヴェルツブルク/ドイツ)
「Parcours 2019. Diplom der Kunst」 Literaturhaus (ハレ/ドイツ)
「Ich bin ganz von Glas, Marianne Brandt und die gläserne Kunst von heute」
Industriemuseum Chemnitz (ケムニッツ/ドイツ)

URL: erihayashi.jimdo.com

中村 愛子

Aiko Nakamura

1991年 東京都生まれ
2010年 三菱商事アート・ゲート・プログラム奨学生
2012年 公益財団法人 日本交通文化協会 国際瀧富士美術賞 第33期奨学生
2013年 東京藝術大学 美術学部 絵画専攻油画科 卒業
2016年 東京藝術大学大学院 美術研究科 壁画第2研究室 修了
2017年 ステンドグラス アトリエマツダ研修生(フランス)
2018年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(フランス)
フランス国立高等工芸美術学校/ENS AAMA ステンドグラス科 留学
2019年 パリ ガラス高等工芸美術学校/Lyceé du Verre Lucas de Nehou
ステンドグラス専攻ガラス描画科 在学中



中村愛子 「Foret bleue - 青い森 -」 2019年
25×20.8cm 素材：ガラス、鉛
技法：ステンドグラス

【主な展覧会】

2011年 「藝大アートプラザ大賞展」 芸大アートプラザ (東京)
「三菱商事アート・ゲート・プログラム 2010年度奨学生作品展」 表参道 GYRE (東京)
2015年 「東京藝術大学特別展示 《はじまりは久米桂一郎から —メディカル アート&
イラストレーションの歴史と現在》」 東京藝術大学絵画棟 (上野)
2016年 「MITSUKOSHI×東京藝大 夏の芸術祭 2016」 日本橋三越 (東京)
「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」 daigo cafe (茨城)
「BREAK THE WALL」 JR 上野駅 Break ステーションギャラリー (東京)
2017年 「さまざまな形、さまざまな色」 Gallery 工房親 (東京)
2019年 「REVELATIONS -Biennale Internationale Metiers d'art & Creation-」 Grand Palais (パリ)
個展 「Exposition de vitraux」 Cite Internationale Universitaire Maison du Japon (パリ)

URL : www.instagram.com/aikonakamura10/